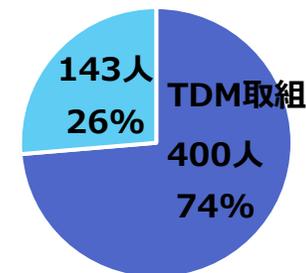


■ 10月の取組事例：株式会社LIXIL

- 在宅勤務、計画的な休暇の取得、時差出勤、サテライトオフィスの活用、オンライン会議など、人流抑制の各種取組を実施した。
- TDMにより、通勤負担の軽減・生産性向上や社内外の会議やコミュニケーションのオンライン化促進、休暇を取得しやすい職場環境の醸成・体制構築、柔軟な働き方による仕事家庭のバランス向上などポジティブな変化があった。

所在地	大阪市住之江区南港北1-7-62
業種	建具製造業
従業員数	543人（大阪市住之江区）
平均取組人数	400人/日
取組割合	74%

▼TDM取組割合



<アンケートでの具体的な取組状況（人流）>

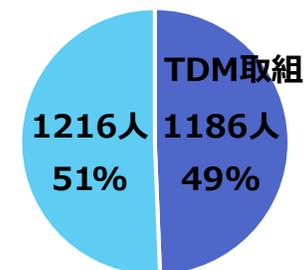
■ 取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 在宅勤務の実施 ▶ 計画的な休暇の取得 ▶ 会議をオンラインで実施 ▶ 外出・出張等 ▶ 時差出勤やフレックスタイムの実施 ▶ 混雑しない交通ルート・手段で行けるサテライトオフィスの活用
■ 取り組んで難しかったこと	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 関係者・取引先等との調整
■ ポジティブな変化	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 時差出勤による通勤負担の軽減・生産性向上 ▶ 社内外の会議やコミュニケーションのオンライン化促進 ▶ 休暇を取得しやすい職場環境の醸成・体制構築 ▶ 柔軟な働き方による仕事と家庭のバランス向上
■ 感想・意見	<ul style="list-style-type: none"> ▶ コロナ禍以降、働き方を大きく改革しており、そのベースを活用してテレワークやフレックスタイム等、積極的に取り組めました。これらの取り組みが、交通円滑化に少しでも貢献できていれば幸いです。

■ 10月の取組事例：株式会社オプテージ

- 在宅勤務、計画的な休暇の取得、時差出勤、オンライン会議など、人流抑制の各種取組を実施した。
- 風土としてフレックス出社や在宅勤務が定着しており、スムーズにTDMの取り組みが実施できた。

所在地	大阪府中央区城見2-1-5
業種	情報通信業
従業員数	2,402人（大阪市）
平均取組人数	1,186人/日
取組割合	49%

▼TDM取組割合



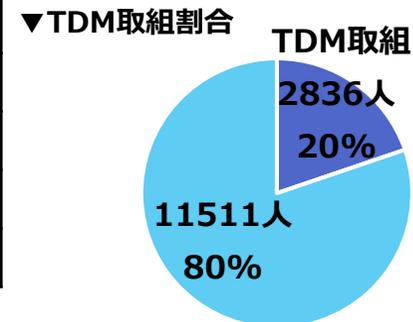
<アンケートでの具体的な取組状況(人流)>

■ 取組内容	<ul style="list-style-type: none">➢ 在宅勤務の実施➢ 計画的な休暇の取得➢ 時差出勤やフレックスタイムの実施➢ 会議をオンラインで実施
■ 取り組んで難しかったこと	<ul style="list-style-type: none">➢ 通勤ルート変更に伴う就業規則の見直しには至らなかった。
■ ポジティブな変化	<ul style="list-style-type: none">➢ 従来の取り組みに加え、所属毎の在宅勤務率のデータを提示し、人流抑制への協力を呼び掛けるなど、在阪企業の一員として大阪・関西万博に寄与できた。
■ 感想・意見	<ul style="list-style-type: none">➢ フレックス出社や在宅勤務が定着しており、そのベースを活用してTDMの取り組みに協力できた。

■ 10月の取組事例：りそなグループ

- 在宅勤務・時差出勤・フレックスタイムの実施、サテライトオフィスの活用、混雑区間を避けた外出・出張、計画的な休暇の取得など、人流抑制の各種取組を実施した。
- 窓口業務等出社せざるを得ない従業員が多いなかでも、TDMにより、通勤負担の軽減・生産性向上や休暇を取得しやすい職場環境の醸成・体制構築などポジティブな変化があった。

所在地	大阪府中央区備後町2-2-1
業種	金融業
従業員数	14,347人
平均取組人数	2,836人/日
取組割合	20%



<アンケートでの具体的な取組状況(人流)>

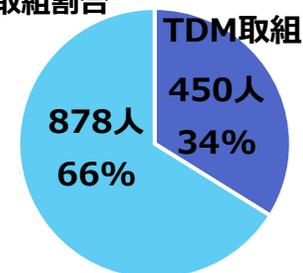
■ 取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 在宅勤務の実施 ➢ 計画的な休暇の取得 ➢ 時差出勤やフレックスタイムの実施 ➢ 混雑しない交通ルート・手段で行けるサテライトオフィスの活用 ➢ 外出・出張等
■ 取り組んで難しかったこと	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 計画的に時差出勤・休暇取得を実施するための勤務体制の調整 ➢ 従業員へのTDMの取り組みに関する周知、意識醸成
■ ポジティブな変化	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 時差出勤による通勤負担の軽減・生産性向上 ➢ 休暇を取得しやすい職場環境の醸成・体制構築
■ 感想・意見	<ul style="list-style-type: none"> ➢ トライアル期間および本番期間を通じて、TDMの取組に参加し、事前に備えたことで、業務に滞りなく対応することができました。期間中はテレワークや時差出勤などの制度を積極的に活用し、社内での制度浸透にも一定の効果があったと感じています。 ➢ このような取組を通じて、少しでも交通円滑化に貢献できたのであれば幸いです。

■ 10月の取組事例：株式会社ロイヤルホテル

- 人流抑制として、サービス部門はシフト制で動いており元々時差出勤が大半を占めているが、管理・企画部門はリモートワークやリモート会議にも取り組み、ゲストへ対しても公共交通の利用推奨を案内するなど、社内のみならず取引先や業界に対しTDMへの協力を呼びかけた。
- 物流削減として、以前から宅配便・社内便など定期的な発送の頻度・時間帯等の調整や、清掃頻度を毎日から宿泊者の選択制に変更するなどの取組を行っていたが、TDMの推進にもつながることから取組を強化し、物流削減やリネン類の交換・洗濯頻度低減による、経費節減やSDGsの成果にもつながった。

所在地	大阪市北区中之島5-3-68
業種	宿泊業
従業員数	1,328人（大阪市）
平均取組人数	450人/日
取組割合	34%

▼TDM取組割合



<アンケートでの具体的な取組状況>

(人流)	■ 取組内容	<ul style="list-style-type: none"> > 在宅勤務の実施 > 計画的な休暇の取得 > 時差出勤やフレックスタイムの実施 > 会議をオンラインで実施
	■ 取り組んで難しかったこと	<ul style="list-style-type: none"> > 従業員へのTDMの取り組みに関する周知、意識醸成 > 関係者・取引先等との調整
	■ ポジティブな変化	<ul style="list-style-type: none"> > コロナ禍をきっかけに、テレワークやオンライン会議が社内に広まり、そのベースがあった為、TDMでもうまく対応でき、社内に定着した。
(物流)	■ 取組内容	<ul style="list-style-type: none"> > 宅配便・社内便など定期的な発送の頻度・時間帯等の調整 > 客室清掃頻度低減の工夫により物流量削減
	■ 取り組んで難しかったこと	<ul style="list-style-type: none"> > 従業員へのTDMの取り組みに関する周知、意識醸成 > 関係者・取引先との調整
	■ ポジティブな変化	<ul style="list-style-type: none"> > 配送量や配送回数の減少等により、経費節減やSDGsの取組につながった。
■ 感想・意見		<ul style="list-style-type: none"> > コロナ期間中に始まった連泊者への清掃選択制は、開始前は予測できなかった程、宿泊客からスムーズに受け入れられ、コロナ後も継続していることが、物流量の抑制につながった。 > 当社の勤務形態として、元々時差出勤や土日出勤があったことで、特に意識しなくてもTDMへの貢献になっていた部分があるが、社内向けの周知・意識醸成には難しさを感じた。

■ 10月の取組事例：株式会社エクシオテック

- 人流抑制として、在宅勤務の実施や計画的な休暇の取得、時差出勤などに取り組むほか、物流削減として配送時の混雑時間帯の回避、配送物の発送頻度・時間帯の調整など、多様なアプローチでTDMに取り組んだ。
- 万博TDMへの取り組みが、テレワークの定着やDX化促進、オンライン化促進につながるとともに、配送の効率化による経費節減やSDGsの取組につながった。

所在地	大阪府中央区内幸町2-2
業種	情報・通信業
従業員数	220人（大阪市）
平均取組人数	100人/日
取組割合	45%

▼TDM取組割合



<アンケートでの具体的な取組状況(人流・物流)>

(人流)	■ 取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 在宅勤務の実施 ➢ 計画的な休暇の取得 ➢ 時差出勤やフレックスタイムの実施
	■ 取り組んで難しかったこと	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 計画的に時差出勤・休暇取得を実施するための勤務体制の調整 ➢ 従業員へのTDMの取り組みに関する周知、意識醸成
	■ ポジティブな変化	<ul style="list-style-type: none"> ➢ テレワーク制度の整備と定着 ➢ 業務のDX化促進 ➢ 社内外の会議やコミュニケーションのオンライン化促進
(物流)	■ 取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 納品時期・時間の変更による混雑時間帯などの回避 ➢ 宅配便・社内便などの定期的な発送の頻度・時間帯等の調整
	■ 取り組んで難しかったこと	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 従業員へのTDMの取り組みに関する周知、意識醸成
	■ ポジティブな変化	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 配送量や配送回数の減少等により、経費節減やSDGsの取組につながった。
■ 感想・意見		<ul style="list-style-type: none"> ➢ 微力ではございましたが、スムーズな万博運営の一助にご協力させて頂きました。 ➢ 事務局様の積み重ねによる取り組みの結果、無事に閉幕されたことに尽きるかと思えます。みなさま大変ご苦労様でした。感謝申し上げます。